

「AI」を全学部必修科目へ ディープラーニングを MATLAB で学習

金沢工業大学

金沢工業大学は MATLAB® による画像認識演習を含む「AI基礎」講座を開講します。この授業は全学部学科 1 年生1500名以上を対象に世界的に不足する AI 人材の育成を目指すものです。

MathWorks は、演習で使用する畳み込みニューラルネットワーク (CNN) による画像分類課題の作成に協力しました。授業中に学生が書いた文字をその場で学習データとして用い、学習データの拡張による精度向上の体験や、App Designer で作成したCNN 学習過程を可視化する GUI の利用により、AI を身近に感じながらより実践的な知識を習得できます。

金沢工業大学は今回の授業開発に先立ち、2015 年より Campus-Wide License を導入しています。これにより、全学生と教職員が MATLAB や Simulink® をいつでも、どこでも、自由に利用できるようになっています。

MATLAB 利用のメリット:

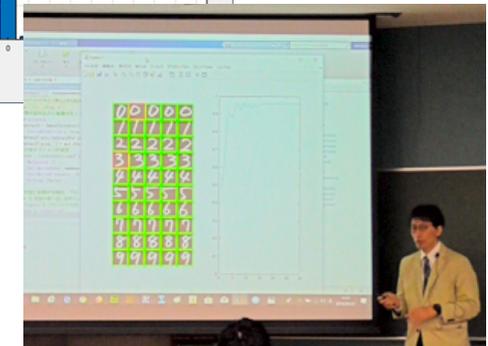
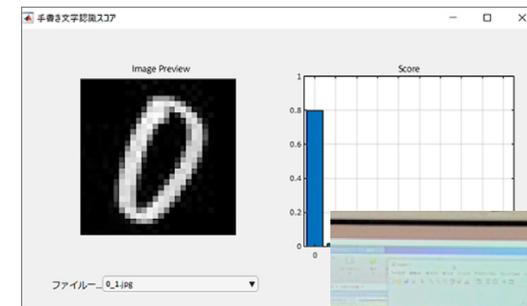
- 毎年1500人規模の授業を可能にするバージョン管理された環境を構築
- 学習データ取り込みの自動化など授業のフロー全体を効率化
- AI に対する学生の直感的な理解を助ける GUI を構築可能
- Campus-Wide License とコード配布により自発的な応用学習が可能

» 画像分類課題のサンプルコードをダウンロードする

» ディープラーニング ソリューションをもっと見る



MATLABの直感的なGUIと豊富なライブラリが魅力で「AI基礎」講座に採用しました。GUIを併用することで一年生でもAIの本質を理解でき、**コードのカスタマイズも容易**なため、学生の深い学びを実現することができます。



» 教員向けリソースを探す

» Campus-Wide License とは